

## 精度の高い MCC 格付

三井物産のリスクマネジメント・ノウハウを基に、与信判断の基本情報を提供します。MCC 格付や、与信判断により算出される適正与信金額を客観的判断材料として、お取引に臨むことができます。

## MCC 格付の特徴

- ・ 上場企業から中小企業まで、過去 10 年間の定量データを利用。
- ・ 約 200 万件の財務データに基づくロジック。
- ・ 三井物産が 30 年にわたりブラッシュアップしてきた信用格付ロジック（※）を活用。  
※ 統計的手法により算出
- ・ 過去の倒産企業と非倒産企業のパターン認識による判別ロジックが組み込まれており高度な倒産判別力を有する。
- ・ 倒産予測精度の検証を随時実施。

## MCC 格付のランク

MCC格付	区分	定義内容
S1	超優良	財務内容開示先で、規模・財務内容が極めて優良な企業群
S2	優良	財務内容開示先で、規模・財務内容が優良な企業群
S3	良好	財務内容開示先で、規模・財務内容が良好な企業群
S4	標準1	標準企業の中でも、財務内容が良好な平均的企業群
S5	標準2	標準企業の中でも、財務内容が比較的良好な企業群
S6	標準3	要注意企業群には入らないが、動向注視が必要な企業群
S7a	注意1	注意を要する企業群
S7b	注意2	十分注意を要する企業群
S7c	注意3	多大の注意を要する企業群
S8a	懸念1	財務内容・CF 面で懸念を要する企業群
S8b	懸念2	財務内容・CF 面で十分懸念を要する企業群
S8c	懸念3	財務内容・CF 面で多大の懸念を要する企業群
S9a	警戒1	S9bの企業群より優るが、財務内容・CF 面で十分に警戒を要する企業群
S9b	警戒2	財務リスクが高い先で、特に警戒を要する企業群
S9c	問題	債務超過、またはそれに準ずる極めて財務リスクが高い企業群

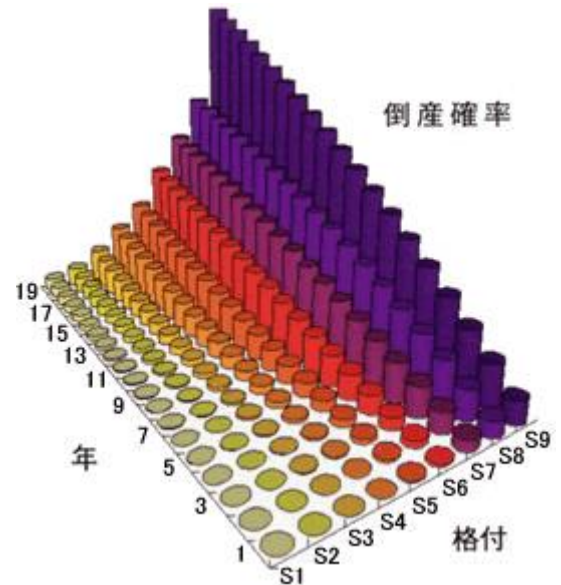
(\*) CF：キャッシュフローの略字

## 格付に使用する指標

収益性・効率性・流動性・安全性・成長性・そして規模を示す指標の中から複数の指標を選び使用しております。

## 倒産確率

1. お取引先の信用レベルを S1～9 の 9 段階に格付。  
→ 格付毎の倒産統計データに基づく倒産確率を算出。
2. S7・S8・S9 についてはそれぞれ 3 段階に分割。  
→ 合計 15 段階の格付をご提供いたします。



## 適正与信金額算出

貴社の「規模」、「収益力」、「お取引形態」、「与信方針」等を反映したロジックにカスタマイズし、貴社の設定される与信限度額のガイドラインとしうる適正与信金額を算出いたします。



- ・ 貴社の許容できるリスク量を超える過大な与信や、債権の過度な集中によるリスクを回避することが可能になります。  
→ 万が一の不測の事態がおきたとしても貴社の経営基盤を揺るがす事態を回避できます。
- ・ 債権残高が適正与信金額を超過するお取引先についてはリスクが集中していることのアラームとしてご利用頂けます。  
→ このようなお取引先を抽出して、個別に慎重な検証や分析を行うことで、濃淡管理を実現いただけます。